

# 研究協力のお願

昭和大学横浜市北部病院では、下記の臨床研究(学術研究)を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

心臓血管外科術後のヘモグロビン値の経過とリハビリテーション進行との関連の検討

## 1. 研究の対象および研究対象期間

2022年4月1日から2023年3月31日までに、昭和大学横浜市北部病院循環器外科において心臓血管外科手術を行った患者さん方

## 2. 研究目的・方法

心臓血管外科の手術後には、早期リハビリテーションが重要です。そのためには、手術後の全身状態をしっかりと管理する必要があります。手術の影響や出血のリスクは、手術後のリハビリテーションの進行に影響を与える可能性があります。しかしながら、当院の心臓血管外科で手術を受けた患者のヘモグロビン値の経過とリハビリテーションの関連性はまだ明確ではありません。

そのため、本研究では心臓血管外科手術後のヘモグロビン値の変化とリハビリテーションの進行状況を調査し、手術後のリハビリテーションをより安全に進めるための方法を検討することを目的としています。

本研究では、昭和大学横浜市北部病院に入院された患者さんのデータを利用します。具体的には、2022年4月1日から2023年3月31日までの期間に同病院の心臓血管外科で行われた心臓血管外科手術の患者データを分析します。

## 3. 研究期間

昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから2024年7月31日まで

## 4. 研究に用いる試料・情報の種類

患者背景(年齢、性別、身長、体重、診断病名、手術名、現病歴、既往歴)、手術に関する情報(人工呼吸器挿管時間、人工心肺に関する情報、術中のIN-OUTバランス、輸血の有無)、血液検査に関する情報、術後合併症に関する情報、術後の体重、術後リハビリテーション進行状況(術後1日目の離床状況、端坐位開始日、立位開始日、歩行開始日、階段昇降開始日、リハパス完遂日、転帰)、術後リハビリテーションの阻害要因を調査項目とします。

**5．外部への試料・情報の提供**

該当いたしません。

**6．研究組織**

研究責任者 研究機関名 昭和大学保健医療学部理学療法学科 氏名 磯邊崇

**7．お問い合わせ先**

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属：昭和大学保健医療学部理学療法学科 氏名：磯邊崇

住所：224-8503 神奈川県横浜市都筑区茅ヶ崎中央 35-1

電話番号：045-949-7000（代） 内線：7429